

真澄寺別院 流響院 見学会

平成28年度 (一社)日本建築協会 京都支部 見学会

(公社)日本建築家協会 京都地域会 JIA文化財修復塾 共催

JIA文化財修復塾 近畿支部 京都現地講座第1回

伝統的な日本の建築と庭園の関係性に関する研修、又文化財の修理活用技術育成の為の講習として、南禅寺界隈きっての名苑「流響院」の見学会を京都工芸繊維大学 矢ヶ崎善太郎先生の御案内で開催します。

(一社)日本建築協会 京都支部長 長瀬 博一

開催日：11月23日(水)(勤労感謝の日) 13時半～16時頃

会場：①琵琶湖疏水記念館(京都市左京区南禅寺草川町17)

②真澄寺別院 流響院 庭園・建物の概要と見取図は別紙参照

参加費：3,000円(会員外4,000円)

定員：先着40名まで

■スケジュール

13:00-13:30	集合(琵琶湖疏水記念館前) 受付	
13:30-13:55	挨拶 琵琶湖疏水との関係についての解説 説明後、現地へ徒歩移動	矢ヶ崎 善太郎 (京都工芸繊維大学 准教授)
14:00-16時頃	庭園並びに附属建築物の見学・解説	同上
16時過ぎ	現地解散	

■講師プロフィール

矢ヶ崎 善太郎 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 准教授(デザイン・建築学系)

専門：日本建築史、日本庭園史、伝統建築生産技術

主な著書 『植治の庭 — 小川治兵衛の世界』淡交社 1990年(共著)、『茶道学大系六 茶室・露地』淡交社 2000年(共著)、『對龍山荘 植治と島藤の技』淡交社 2007年(共著)、『町家棟梁』学芸出版社 2011年(共著) 他多数

主な作品・修復工事 織寶苑(現・流響院)建造物(主屋・茶室等)復原改修工事 監修(京都市 2009年4月竣工)、平野の家「技・永々棟」保存改修工事 監修(京都市 2010年11月竣工) 他多数

※ JIA文化財修復塾現地講座として参加の方は、今回の見学会は履修時間の関係上1/2回分となります。
(現地講座1回分の単位取得とはなりません)

申込先：日本建築協会京都支部 事務局(担当者：山内・柴谷) FAX：075-255-6077

<11/23 真澄寺別院 流響院 見学会> 参加申込票 ※受付後連絡のため、FAX又はMailを必ず御記入下さい

□氏名 * _____ □当日連絡先 * _____

□勤務先 * _____ □FAX / Mail * _____

(□日本建築協会会員 / □日本建築家協会(JIA)会員 / □非会員) ※いずれかに印

※事務局使用欄

11/23 真澄寺別院 流響院 見学会 受付しました。

当日会場へお越しく下さい。

受付
印

流響院 概要

流響院は、近代日本庭園の基礎を築いた植治こと七代目小川治兵衛・保太郎親子が手がけた池泉回遊式庭園と数寄屋造りの主屋からなります。

1909年頃、この地に福地庵として生まれた本院は、これまでも巨陶庵、織寶苑と名称を変えて歴史を重ねてきました。終戦後、接収によって洋風に改築されていた時期もありましたが、2005年、縁あって真如苑が本院を譲り受け、2006年春より時間をかけて修復改修工事を進めてまいりました。

東山連峰の借景に約七十種千本の樹木が四季折々の彩を添え、守山石や鞍馬石などの名石、石塔や池、茶室・涼流亭など巧みな配置が奥深い景観を織りなします。そして琵琶湖疏水から引き込まれる水の流れ。築山からの二段の滝、客間から眺める緩やかな流れ、生き生きと園池に流れ込む躍動的な姿など、その表情を豊かに変えながら庭に息吹を与えています。

(真澄寺別院 流響院ホームページより引用)

附近見取図



アクセス（琵琶湖疏水記念館まで）

電車…京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」下車徒歩7分

バス…京都市バス5系統「岡崎法勝寺町」下車徒歩4分

※駐車場はありません。